

2018年8月1日
凸版印刷株式会社

凸版印刷、オムニチャネル支援を強化

オムニチャネル SaaS を提供する新会社 Monopos を完全子会社化、
EC・店舗の商品在庫をリアルタイム管理し、効率的なサプライチェーンマネジメントを実現

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金子眞吾、以下 凸版印刷)は、株式会社 IROYA(以下、IROYA)の子会社で、リアルタイム在庫管理が特長の EC システムを提供する株式会社 Monopos(以下、Monopos)を2018年8月1日付けで買収することで IROYA と合意し、手続きを完了しました。

■ 背景

日本国内の EC 市場の規模が急速に拡大するなか、店舗や倉庫の在庫を同期させリアルタイムに管理することは負荷が高く、支援業務へのニーズも高まりを見せています。また IoT やビッグデータの活用が広まり、より効率的な CRM(Customer Relationship Management)への期待も高くなっています。小売業界において小売店が消費者ニーズを的確にとらえていくために、ネットとリアルを融合した”オムニチャネル化”が進んでいます。

これらの小売業界のニーズや動向に対応していくため、凸版印刷は Monopos を完全子会社化しました。凸版印刷が持つデジタルマーケティング分野の企画力やノウハウと、Monopos が持つ開発力やオムニチャネル化のノウハウを最大限に活用し、流通・小売業界向けのデジタルサービスの強化を図ります。

■ ねらいと今後の展開

凸版印刷は、Monopos と共同で EC オムニチャネル支援事業を強化します。凸版印刷の持つ企画力やバックオフィス業務のノウハウと Monopos の持つシステム開発力を融合し、CRM と SCM(Supply Chain Management)を一気通貫で支える新サービスを開発し、顧客企業のオムニチャネルの推進を積極的に支援します。

今後も凸版印刷は、幅広い導入企業への負荷軽減や運営サポートを通じ、生活者の購買体験をより良いもの向上させる支援をしていきます。

■ 株式会社 Monopos について

Monopos は、オムニチャネルワンストップ SaaS サービス「Monopos」を展開するリテールテックベンチャー企業。EC、店舗、倉庫など多岐にわたる在庫をリアルタイムに管理することに強みを持っています。

- ・会社名: 株式会社 Monopos
- ・所在地: 東京都文京区水道 1-3-3
- ・設立年月日: 2018年8月1日
- ・代表: 代表取締役 大野 敬太
- ・株主構成: 凸版印刷の100%子会社(2018年8月1日現在)
- ・事業内容: SCM・オムニチャネル導入支援事業、データコンサルティング事業
- ・URL: <https://www.monopos.jp>

* 本ニュースリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
* ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上